

1. 件名：「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(玄海3・4号機)」
2. 日時：令和2年11月25日(水) 14時00分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室(※一部TV会議システムによる出席)
4. 出席者：(※1…TV会議システムによる出席)

原子力規制庁

(新基準適合性審査チーム)

藤森安全管理調査官、塚部管理官補佐、御器谷管理官補佐、櫻井安全審査官

九州電力株式会社 原子力発電本部 原子力技術部長 他10名※1

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※2音声認識ソフトにより自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発信者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

- ・資料1-1 玄海原子力発電所 使用済燃料乾式貯蔵施設の設置【設置許可基準規制への適合性について】
- ・資料DRY-1-6 玄海原子力発電所 設置許可基準規制への適合性について
(使用済燃料乾式貯蔵施設)〈補足説明資料〉

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい、規制庁のミキヤです。ではこれからヒアリング開始したいと思いますので、
0:00:06	じゃあ資料の確認からお願いします。
0:00:10	はい、九州電力の中村です。本日は1種類の資料を用意しております。一つ目が、株主量連携言い方に資料1-1。
0:00:21	もう一つが、補足説明資料になりますけれども、資料番号がDR前あいち配布ブルームでございます。
0:00:31	資料1-1に沿って御説明をしたいと思います。
0:00:35	説明内容につきましては合併等を設置許可基準規則への適合性ということで本日は6条と29条落ち着け30条の御説明を要求しております。
0:00:48	今日の説明資料につきましては、次に必要に使用したいと思っております。
0:00:53	それである環境の方からご説明いたします。
0:00:57	基準津波ですから、まず、六条について御説明させていただきます。
0:01:03	まず資料1-1-4ページをお願いいたします。
0:01:09	こちらに要求事項と設計方針が書かれておまして6台につきましては、1項3項の兼用キャスクを除く安全施設。
0:01:22	支援現象及び人為事象に会して、
0:01:27	安全機能を損なわないものでなければならないという要求に対して、
0:01:32	安全施設であるし、安全重要度分類クラス3の乾式貯蔵建屋に対して、前現象及び人為事象に対して安全機能を損なわない設計といたします。
0:01:45	要求事項の4項6号。
0:01:49	その中で兼用キャスク
0:01:51	まあ、竜巻、森林火災、
0:01:54	また、人員、
0:01:55	人為事象の爆発及び火災に対して安全機能が損なわれなければそこの遅い損なわないものでなければならないという要求に対して、乾式キャスクは、
0:02:07	竜巻はさ、森林火災爆発火災に対して、
0:02:12	安全機能を損なわない設計といたします。
0:02:16	10ページを
0:02:20	議案詳細を担当しまして、
0:02:26	6条1項3項
0:02:29	の外部事象に対してのですね。出ます。
0:02:32	設計方針としましては、
0:02:35	ちょっと下層までございまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:38	乾式貯蔵建屋、
0:02:40	発電所敷地で想定される自然現象及び人為事象に対して、
0:02:46	安全機能を損なわない設計といたします。
0:02:50	具体的には乾式貯蔵建屋は、
0:02:54	安全重要度分類のクラス3施設として設計するため、安全上支障と必要な措置によりような機能を確保するなど、
0:03:02	また行う事で安全機能を損なわない設計といたします。
0:03:06	なお、竜巻と外部火災に対しては、
0:03:10	乾式キャスクを内包する建屋として、設計方針を次ページ以降に示しております。
0:03:17	基本方針の妥当性としましては、
0:03:20	乾式貯蔵建屋は、
0:03:22	外部からの衝撃に対して安全機能を損なわれる恐れがないことを損なわれることはないことから、希望者が妥当であるとしております。
0:03:31	31 ページ。
0:03:33	お願いします。
0:03:37	64 項の竜巻に対しての御説明になります。
0:03:41	現方針としましては、乾式キャスク／兼用キャスク自身定める最大風速 100 メーターの竜巻発生した場合においても、竜巻による注入に対して安全機能を損なわない設計といたします設計をします。
0:03:58	設計としてはまず設計竜巻と。
0:04:03	設計飛来物の設定を行います。こっちで、設計竜巻の設定を示しております。
0:04:11	設計竜巻の最大風速は設置許可基準規則 6 条 4 項に基づき、
0:04:17	兼用キャスク告示に定める 100 メーターといたします。
0:04:21	竜巻の最大風速は評価既許可で設定して 100 メーターか変更加えた/s結構ないんだね。
0:04:30	既許可と同じ設計竜巻の特性を用います。
0:04:34	bポツとして設計飛来物の設定です。
0:04:39	だけ乾式貯蔵建屋、
0:04:43	いわゆるその管理ができない行動等が近傍にあることから、
0:04:48	発電所構外を内外からやるぞ考慮して設計であると設定いたします。
0:04:54	発電所構内から気圧についてはプラントウォークダウンを行い、調査検討を行います。
0:05:00	発電所構外につきましては、
0:05:05	見学施設や路線の停留所などがあることから、大型車両を想定いたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:12	許可を考慮した結果、
0:05:14	運動エネルギー及び貫通力を踏まえまして、
0:05:17	大型車両を設計飛来物の選定いたしました。
0:05:22	健康保険は右の表に示しております。
0:05:28	続きまして 12 ページ。
0:05:29	お願いいたします。
0:05:33	破線の具体的な設計方針を
0:05:36	示しておりまして、
0:05:38	乾式キャスクについては、うん。
0:05:43	兼用キャスク告示に定める最大風速 100mの竜巻が発生した場合においても安全機能を損なわないために、竜巻防護対策を行います。
0:05:52	さっき防護対策としては、乾式キャスクが安全機能を損なわないために、
0:05:57	乾式貯蔵建屋のうち、貯蔵タンク貯蔵エリアより着工防護いたします。
0:06:04	その上には、
0:06:06	竜巻による荷重に対して構造健全性を維持する設計といたします。
0:06:12	乾式貯蔵建屋の位置取扱エリアにつきましては、竜巻の発生が予想される場合、設計タイプの進入を考慮しまして、キャスクを
0:06:22	設計飛来物の影響の
0:06:25	いけない位置へ移動するように移動する運用といたします。
0:06:30	体制については運用に対してはEPRIの 1-6
0:06:36	139 ページに
0:06:39	阿蘇使える設置ちやおうという検討をしております。
0:06:44	設計方針の妥当性につきましては以上の通り、
0:06:48	兼用キャスクを担保する施設である乾式貯蔵建屋を
0:06:53	設計竜巻による荷重に対して乾式キャスクの安全機能を損なわない設計することから、
0:06:59	意見募集が妥当であるとしております。
0:07:03	続きまして 13 ページ。
0:07:05	に關します
0:07:09	3 ページで 64、6 条の第 4 項 6 行。
0:07:13	外国債として出させていただきます。
0:07:18	設計方針。
0:07:20	としましては、専用キャスクは自然現象のうち森林火災、
0:07:24	委員によるもののうち爆発及び火災
0:07:29	が発生した場合においても安全機能を損なわない設計といたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:35	具体的な設計方針としましては、兼用キャスクは防火対象の違う設置して、
0:07:41	森林火災の延焼防止、
0:07:44	続きまして、離隔を
0:07:46	離隔距離を発行いたします。
0:07:51	また、
0:07:53	乾式貯蔵建屋のパイプリート壁の熱影響評価を実施しまして、
0:07:58	建屋内の兼用キャスクには協力さない設計といたします。
0:08:04	消防用縁を切って構内に常駐させ、消火活動を他活動可能な
0:08:11	体制を確保し、
0:08:14	POSとして具体的な評価内容、
0:08:17	につきましては、
0:08:20	右の気持ちを示しております通り船舶を火災検討した評価以外につきましては、
0:08:28	評価以上の離隔距離があるため、
0:08:32	来評価結果に。
0:08:34	包絡されることを確認しております。
0:08:38	遠隔化再現として評価範囲につきましては、熱影響評価を実施しまして、
0:08:44	来貯蔵建屋外壁表面温度が 156 度となり、許容温度 200 度以下 200℃下回ることを確認しております。
0:08:54	この内容につきましては、DRは 1-1-6-182 ページに記載をしております。
0:09:04	設計方針の妥当性につきましては、
0:09:07	却乾式キャスクある火災に対して安全機能を損なわれることのないことから、適用中と親と考えられます。
0:09:16	よく状況説明は以上でございます。
0:09:21	29 条の御説明をさせていただこうと。
0:09:26	よろしいでしょうか。
0:09:28	はいどうぞ。
0:09:30	はい。
0:09:31	説明者を交代しますので、照射のところに、
0:09:44	九州電力の小田でございます。技術基準を説明をさせていただきますがポイント資料の 9 ページをお願いいたします。
0:09:54	29 日に工場等周辺における直接検討会を至急事項が設計基準対象とすると、通常運転時において発表件数は施設からの直接線及びスカイシャイン線による工場等周辺の空間線量率が十分に低減できるものでなければならぬ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:13	となつてございまして、設計方針としますよ、通常運転時において、乾式地方施設を含む発電用原子炉施設からの直接線及びスカイシャイン線による敷地周辺の空間線量率を合理的に達成できる限り小さい値になるように、
0:10:29	ちょっと設計する具体的な年間 50mSvを超えない設計とするとしてございませす。
0:10:37	はい、説明としましてパワーポイント資料 14 ページをお願いいたします。
0:10:44	適用者先ほどご説明させていただきました通りで、具体的な設計方針としましては、敷地と境界、
0:10:52	線量評価を行い、年間 50mSvを超えない設計とするとしておりまして、具体的な説明方針は乾式キャスクを通報者状態に線量評価を行ってやっばて温めて燃料棒基盤
0:11:05	左の図になりますが大最大となる地域において、
0:11:09	年間 50mSvを超えないことを設計です。
0:11:12	はい。
0:11:13	次のページのページをお願いいたします。
0:11:17	こちらのページから解析の条件を示しております反射契約については壁や天井厚等記載値ぼつと燃え記載している通りでございませす。年齢につきましては、
0:11:29	センゲンの乾式キャスク規制が貯蔵エリアま 40 基、
0:11:33	選挙が容器表面で 1mの変動率が 100mSv/hとなるようにかかった費用は包絡スペクトルを修理します。
0:11:45	しかもモデルにつきましては乾式キャスクからの放射線のセンスとすべて 線または抽出した場合についてそれぞれ線量評価を行いまして、最終的な評価 駐車料 3 地方誌的な線量評価を採用しております。
0:11:59	評価についてはそれぞれ下に示すというコードを使用しておりまして、線については、直接線はQADコード、スカイシャイン線が使つたり、行動しております。
0:12:10	中性子について行動しております。
0:12:14	次のページ、16 ページをお願いします。
0:12:17	こちらのページにアップガンマ線の評価モデルを直接線とスカイシャイン示しています。
0:12:24	その次のページ 17 ページ中性子線。
0:12:29	評価モデルを示し、
0:12:33	18 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:37	評価結果でございますが、きちっと上の表に示して起きてございますが、1時一緒になってきて自信が先ほどの説明をした適切な手を含めた変量法規が最大となる遅延でB地点が使用済み燃料乾式貯蔵施設から最短距離となりました。
0:12:55	について示してございます。
0:12:58	よって、線量が高い結果となる江別市におきましてペアと乾式貯蔵施設の線量を合計しまして、16mSvとなつてまして基準値の50mSvを超えないということを確認をしてございます。
0:13:14	なおこちら結果につきましては保守的な結果となるガンマ線の線量。
0:13:19	示して、
0:13:22	で、こちら評価点におけるかけ空き家カラム線量は下の表の通りになってございまして、こちら以前19年3月10日の審査会合で一度お示しをしているのですが、そちらから浮上、
0:13:37	変更になっているところがありまして、都合のいい近い措置計画の認可を受けてございますので、もともと2項に、
0:13:45	原子炉格納容器の線量も含めておりましたがそちらの数字を削除してございます。
0:13:53	設計方針の妥当性につきましては、以上の通り通常運転時において、圧縮場施設を含む8.4原子炉施設からの直接線及びスカイシャイン線による敷地周辺の空間線量を年間50mSvを超えない設計としていることから工場等周辺における直接線等からの防護に係る
0:14:12	ゲーム基本骨子は妥当である。
0:14:15	してございまして、当時、
0:14:19	御説明をさせていただきたい内容として補足説明資料、児童生徒EPRIの表の右下に116ページからお願いいたします。
0:14:36	伊方さんと同じ入力してございますがスプリングの影響について30円が実効でMCNPを用いて影響がないということを確認をしてございます。
0:14:52	時は一方の教育の部門ピックアップしてスプリングエイトです。
0:14:59	引き続いた217ページをお願いします。
0:15:04	1月の理由の評価のモデルについてですが、図の上のほうに①から④まで大きく展開でございまして、
0:15:13	まず①から①への原水及び③から④の減衰について。
0:15:20	時フュージョン管理評価で行っています。
0:15:25	安全上の遮へいやつについても考慮してございますが、こちらの
0:15:30	面積と比較をして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:33	影響ガソリンによる影響が小さい 15 名まして結果が右下にあって 21 ページ。
0:15:40	1 記載をしてございます。
0:15:44	なお、
0:15:45	121 ページの表でございまして、映画中性子の結果、下ガンマ線の結果を記載してございまして、
0:15:54	それぞれ①から②と③と④でも減衰事実。
0:15:59	どこが
0:16:00	当社系の減圧率よりもより厳正されているということで、その上の位置を
0:16:08	現状以上の申請評価のモデルで
0:16:13	問題ないという確認。
0:16:16	ということになります。
0:16:18	続きまして、右下に約 24 ページをお願いいたします。
0:16:23	これ以降の
0:16:26	これにつきましては、2010 年 3 月 10 日の審査会合でコメントいただいております、線源ほかの固定に関する考え方を示すことという、
0:16:37	コメントいただいております、こちらも開口になります。
0:16:42	このページ目、
0:16:44	ちよと規格の設定根拠について、
0:16:48	起算しております、次のページから表で、
0:16:52	実機の条件等を評価の評価条件きちつと評価条件の設定の考え方。
0:16:58	それぞれ示してございまして、
0:17:03	保守的に設定はされていますが適切な
0:17:07	発表しているということをお名をさせていただきます。
0:17:13	小さな 228 ページをお願いします。
0:17:22	保守性の考え方の中で審査会合の中で議論になりました。
0:17:29	1線の 1 人社員評価皆さんに線源の配置。
0:17:33	について感度解析をした結果を
0:17:37	御説明させていただきます。
0:17:40	カッコ漏れるような 229 ページにありますので、そちらをお願いします。
0:17:46	感度解析 2 種類やっております、変遷をまず申請に基準申請書の敷地と境界の評価においては、
0:17:56	ノピアノ中心に点線源 40 気分固めた。
0:18:01	評価をスカイシャイン線の評価では行っております、添付 1 店舗配置。
0:18:07	返さものを失敗しまして、229 ページの図が高さ方法。
0:18:14	入っている。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:16	帰ってきますし、230 ページ。
0:18:19	ただ、水平方向の配置を
0:18:22	1. に集めるまで悪意 40 基盤
0:18:26	の配置を
0:18:27	結論を通りすることによって、
0:18:30	影響を確認をしてございます。
0:18:33	そして結果は右下に約 31 ページに示してございます。
0:18:39	上の図が高さ方向の感度解析の結果でございまして、
0:18:43	日新設小額評価が保守的にはなってございますが、一般解析の結果につきまして、
0:18:51	／0.97%。
0:18:54	株主期間の設定ではないという、本当。
0:18:59	右側にあります水平方向につきましても同様に、
0:19:03	環境ホウ素長手方向聞いていて、／昔やっていますが、それぞれ 0.75. 80 というので、
0:19:12	家が保守性を有するものではないということを確認をしてございます。
0:19:16	29 の説明は以上になります。
0:19:20	説明者が変わりますので少々お待ちください。
0:19:41	九州電力の田中です。9 ページをご覧ください。
0:19:47	30 兆放射線からの放射線業務
0:19:52	従事者の防護ということで、要求事項と設計方針を示しております。
0:19:58	一応、放射線業務従事者が業務に従事する場所における放射線量低減できるものとするという要求に対し、
0:20:08	設計方針としましては、
0:20:10	乾式貯蔵施設や、
0:20:12	放射線業務従事者が業務に従事する場所における放射線量軽減する設計と するとしております。
0:20:19	続きまして第 1 項、
0:20:22	工場等には放射線から放射線業務従事者を防護するため、放射線管理施設 を設けなければならないという要求に対して、
0:20:31	はい、敷地の施設は汚染のする場合、放射線管理区域を設定し、放射線業務 従事者等D管理には施設な出入り管理設備を使用する設計と するとしております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:45	第3項を作成、管理施設には、放射線管理に必要な情報を原子炉制御室伝わった当該情報伝達する必要がある場所に示すことができる設備を設けなければならないという要求に対して、
0:20:59	乾式貯蔵施設が放射線業務従事者が立ち入る場所については定期的に及び必要の都度、外部放射線に係る線量当量線量当量率の測定を行うとともに、作業場所A鉄筋等に必要な情報を表示する設計とするとしております。
0:21:17	今回説明するものとして、日工とサンコーについては運用に関わる弁か、
0:21:23	強いので、1項について説明しております。
0:21:27	資料めくっていただいて、
0:21:32	次ページをお願いします。
0:21:39	エーツ乾式貯蔵施設設計方針としましては、乾式貯蔵施設は、放射線業務従事者が業務に従事する場所における放射線量低減できる設計としております。
0:21:52	具体的な設計方針としまして8等考慮した設計、遮へい設計とし、
0:21:58	期待値のように、各さつき設計区分及び管理区域境界を設定しております。
0:22:06	取扱エリアの括弧で示した数字は平均取扱エリアにおいて乾式キャスク取り扱い時の部分を示しております。
0:22:16	具体的な説明方針として千葉県平均を考慮し放射線量の減衰評価を行うことで、遮へい設計区分の妥当性説明することとしております。
0:22:27	下に遮へい設計、
0:22:29	結局分を第1区分から第4区分について基準値を示しております。
0:22:35	遮へい設計区分長第4区分の線量率の上限は設けていませんか、作業時には実際の線量当量率の測定結果作業時間及び個人の被ばく線量等を考慮して被ばく低減固め作業計画を定めるとともに、
0:22:51	警報つき線量計着用により、
0:22:54	線量限度海外や資格管理を行ったこととしております。
0:23:00	続いて20ページに解析条件が示しております。
0:23:05	線源は使用済燃料乾式キャスク
0:23:09	下の図のように評価点Aから電話を設定し、それぞれの評価点において、
0:23:17	評価点、弁用いた40基、
0:23:20	僕は停止において、実機評価点Dにおいて、4基のキャスクの傷を看過考慮することとしております。
0:23:28	線源強度としては四つ表面1mの線量率が100mSv/h区内やつ書かしていくそれについては包絡スペクトルを用いております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:39	γ線と中性子の両方について線量評価を行い、最終的な評価室した業者のうち、保守的な線量評価を採用した評価にそれぞれ下のコードを使用しております。
0:23:52	評価地点系からすべてにおいて、ガンマ線はQADコード中性子についてはシステムコードを使用しております。
0:24:01	遮へいやつが、きつと。
0:24:04	評価点警備において 150cmぐらい。
0:24:09	ちやいやつについては、さっきの通りになっております。
0:24:14	21 ページに解析結果を示しております。
0:24:18	取扱エリアの線量率は下の表の通りになっており、長官の結果、第 1 区分及び第 2 区分の遮へい設計基準である 3 ヶ月で 1.3mSv、1 時間 0.01mSv10 分満たしていることを確認しました。
0:24:35	設計方針の妥当性として、以上の通り、乾式貯蔵施設は、放射線業務従事者の受ける放射線量を低減できるよう、茶系乾式キャスクの配置等放射線防護上の措置を講じた設計とするとともに、適切に管理区域を設定することから、
0:24:52	放射線からの放射線業務従事者の防護に関わる設計の基本方針案妥当であるとしております。
0:24:58	30 錠以上になります。
0:25:03	はい、ありがとうございます。協働をいただいた資料はこれ以上性別すべてですかね。
0:25:13	経費。
0:25:14	九州電力の田中です。その通りでございます。
0:25:20	規制庁のミキヤですけども一応確認なんですけど、
0:25:24	これ、これまでの審査会合で一度説明したものを。
0:25:28	ですから全部 62930
0:25:34	29 条のところでは何か 2000 何年っておっしゃってたのはあれだって何だったんですよ。
0:25:49	九州電力の小田でございますけど 29 条の臨界評価については 2019 年の 3 月 12 日の会合で一度お示しをしております、
0:25:59	で出頭たらそんな時はまだ自立が改定される前に注水時等は 11 がまず
0:26:06	当時の設計をしました。
0:26:09	この状態でご説明をしております。
0:26:13	御説明をさせていただいた以降の格納容器汚染源をほぼ今回削除しているというのは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:23	会合以降で、2号の原子炉廃止措置の認可が得られましたので、汚染源として考慮する必要がなくなりましたので今回、その時から数字が変わっている事項に入れて延焼核燃料削除しているという。
0:26:39	ことでございます。以上です。
0:26:44	はい。規制庁の三木です。そうすると、これは特段2号の線源合点が削除されてはいるけれども、もう一度会合で、その点も含めて御説明というイメージ。
0:26:58	今回ご提出いただいたと理解していいですか。
0:27:03	九州電力の小田でございますはいその通りでございます。
0:27:07	はい。
0:27:08	わかりました。
0:27:10	初めに、
0:27:11	介護で始まりますよ90
0:27:18	1029条として説明したわけでしょう。
0:27:26	よろしいでしょうか。
0:27:27	わかりませんが、説明ちよつとそういうことですか。そう。
0:27:36	説明聞いてその通りだとかそういうことや、
0:27:45	何かあります。
0:28:07	規制庁サクライですけれども、60。
0:28:11	6条の自然現象のところである九州電力は
0:28:18	6条第6条の4校とロックを呼ぶってということなので、向こうから竜巻と森林火災六甲から人員事象っていうんですけど、補足説明資料の添厚労で
0:28:34	なんか結構についても書いてあるんですけど、一応資格学校されているんですけど。
0:28:40	1項と3行かよつと6だけですよね。
0:28:45	はい。すいません。現在の宮本でございます。ただ20日ぐらいを想定して淘汰されて
0:28:56	に関する記載もありましたのでエプロン上期逐条の
0:29:02	今おっしゃられてるんでしょうか。
0:29:06	51
0:29:08	DRは1-6-51ページ。
0:29:11	後になると思うんですけど、海域火山建屋を読んでIVとVIだけで140ってことなんですね。はい、その通りでございます。わかりましたので。あと、
0:29:26	じゃ、隣の56-52ページで、
0:29:31	竜巻対策って書いてあるんですけどあの設計避雷飛来物防止策みたいなのは確か伊方であったようにあったと思うんですけど、これは

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:44	適合性の説明のところに書かれないんですかね。
0:29:47	はい。
0:29:49	はい。
0:29:55	はい。
0:30:00	そう。
0:30:12	はい。
0:30:15	はい、90年でございますが、今回九州電力としましては、行動を
0:30:22	建屋の近傍に行動が含まれるので。
0:30:26	ときには或いはできないと考えてまして。
0:30:31	何が。
0:30:33	飛来物の管理ができないと考えておりまして、
0:30:38	そのため鉄塔大型車両が多数の衝突を考慮することで、
0:30:46	設計飛来物/h工程までの工程代以上の摩擦を考慮するというような設計方針としております。
0:30:53	あ、すみませんそれは今どこら辺に書いてあります 11 口にして、
0:30:58	うん。
0:31:00	はい。
0:31:06	立坑EPRIの 1-6-32 ページ、そっちになります。
0:31:14	1 点。
0:31:19	31 ページの中で検討タスク耐える換気使用済み燃料乾式貯蔵容器への設計飛来物については、
0:31:31	大型車両を設定するというような
0:31:38	はい。
0:31:41	うん。
0:31:42	はい。
0:31:43	わかりました。
0:31:47	竜巻Bのところ、
0:31:55	別添かなんですけど、結局あって、89 ページの補足の 80。
0:32:02	既許可って書いてあるんですけど。
0:32:05	つまり、
0:32:10	一番
0:32:14	ここら辺の記載がまちまちなので、
0:32:16	何かしょっぱなに使って帰って
0:32:27	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:29	ページの組み合わせでございます承知しました。申し訳ございません。こちら修正させていただきます。
0:32:58	円筒壁ですが、六条関係でちょっと先ほどもちょっとかぶってしまうんですけど、鉄塔補足説明資料の9ページ目、ページで、
0:33:09	適合性の説明が
0:33:12	そしてですねこれは、
0:33:16	今、
0:33:17	前記出していただいているのが、
0:33:19	ちょっと参考ということで、
0:33:22	これだけ出されて書いていてですね。ただ、実際は、ほかの
0:33:26	そんなによっては良くなり規則なりSOA別のところではふやした形で書かれていて、
0:33:35	いうので、先生から見れば、
0:33:38	全体が書いてあったという。
0:33:41	に取りかえてよろしいですか。
0:33:49	はい。九州電力宮本です。その理解でよろしいですね。
0:33:53	しゃべって
0:33:55	ところ、9ページ10ページでその最初のところで外的事象、全部の得られているところなので、
0:34:03	できたら四角囲い必要ないんですか、あと部分的なのかもしれませんけど。
0:34:10	ちょっと全体としてどう書かれてるかという、まとめ資料と考えると、ここにちゃんと書いていただいたほうがいいのかと思いますがいかがでしょうか。
0:34:22	ダイニック宮本でございます。この外部事象に関するところで現状の記載ですと建家に関する記載を変えても、抜き出して書いておるような
0:34:38	構成になっておまして、
0:34:42	建家に関する例えば該当する記載引きますと抵当括弧3の適用説明適合性説明の箇所は1項3項です。
0:34:53	のみのために、今の記載をしておりました。
0:34:58	規制庁で使われますでしょうか。
0:35:04	それで払ったんですけど。
0:35:09	はい。
0:35:10	ですよ。
0:35:13	はい。
0:35:18	昨日、
0:35:21	ですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:23	九州電力宮本でございまして、適用性説明のロックアップ上の1項3項の手法としまして、
0:35:34	兼用キャスクを除く安全施設。
0:35:36	となっておりますので、
0:35:39	直交考えて建家のみ。
0:35:45	現在記載しておりまして、竜巻とか、3につきましては、
0:35:49	ヨーロッパも含めると、
0:35:52	餘子炉に対しての
0:35:56	記載を、
0:35:58	しております。
0:36:01	以上です。それでは、それをやられようとしてるのは今御説明説明を聞くとわかるんですが、
0:36:08	それと資料4でもタスクの部分のところに書いてあるんですかというのも書いて、
0:36:16	ないですし、
0:36:17	わかりにくいですねと。
0:36:21	出資です。
0:36:28	すみません、九州電力宮本でございます。
0:36:31	こちらの共著本文の記載になるんですけども、ARIの1-6の6ページになりますが、
0:36:40	kA(エ)の外観損傷防止の箇所を現在建屋ということで、組んでおりまして、
0:36:50	キャスクに対してはその下の確保されていないところ、
0:36:54	で、
0:36:55	はい、示しておりまして、キャスクに対しては、
0:37:00	P
0:37:03	及び森林火災に対して安全機能を損なわない設計としますということをごちゃで、
0:37:08	宣言しております。
0:37:10	自然現象人為事象に対しても、
0:37:13	もちろん一番さ、6ページの一番最後のところに病気に対しては、爆発火災対策できます。お願いします設計としますということをご
0:37:23	本文で説明を明記しておりますので、
0:37:27	こちらの設定につきましては、
0:37:30	代理質問に対しては、
0:37:34	PRを持ってきましたような形で書いて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:37	それで、ここの
0:37:41	比較の結果です。
0:37:43	そして、
0:37:45	出ますというのが最初に、
0:37:49	同じ資料で、
0:37:51	えっと書かれていると、その構成自体がちょっと他これだけわかりにくい。
0:37:58	という趣旨です。
0:38:06	そこに水の専決考え。
0:38:10	90年組み合わせでございますしとつ铁塔括弧3の適合性説明の箇所を今3までしか書いてないのですか。
0:38:22	4号炉港についても記載をしまして四角囲みしないという形で記載を修正しようと思いたると思いますがいかがでしょうか。
0:38:34	やっぱり今回新規今回の申請で該当するところしか見えてしまっているのがまず最初の考え方で、その半分
0:38:47	PAR
0:38:48	建家について。
0:38:51	説明ということであるとわかるんですか。ちょっとそこがやっぱりこの資料だけでわからないという根本的な問題は残ると思います。
0:39:02	このことはないということで、
0:39:21	頭数で特にその読む適合性のところの抜けている項についてはわからないので、そこに書いていただきたいというのは、他もともとの趣旨のコメントでした。
0:39:36	はい。九州電力宮本でございます。資料の構成、当初、
0:39:41	いろいろとコメントを踏まえて修正させていただこうと思います。
0:39:47	以上です。
0:39:49	はい。規制庁ツカベですので、その前提なんですけど、ちょっと今回選ばれた外的
0:39:58	何でしょうか次長について検討した資本を見ると、気相部については、説明その他積雪とか、負荷については説明が補足説明するという形でついているんですが、
0:40:14	実際、他の
0:40:17	12坑なり人的だったら、結構なりあると思うんですけど、それに関して既許可から変更があるかないかというのが、
0:40:28	現行の資料では読めないんですが、こちらについて、
0:40:33	ここでご説明されてるんでしょうか。
0:40:57	九州電力の宮本でございますと補足説明資料の16ページ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:03	に各
0:41:06	九州チャート公開現職発電所として考慮すべき事象に対しての記載を書いております、
0:41:13	それに対する設計方針をこちらでまとめて記載しております。
0:41:23	ツカベです。それで今回申請されている許可から、その変更があるのかないのかっていうところは、1次審査になってるので。
0:41:37	そういった考え方を合計のところですよ。
0:41:42	配付いただいたと思う。
0:41:46	このような記載って読めるんですかね、申請さから、
0:41:55	すいませんそこまで気系の失敗は確かにできてない部分がありましたので、まとめ資料のほうで、
0:42:04	資料1の気象データの追加調査相談%ですけれども欄別添のほうにちょっと追加で記載をして、
0:42:14	既許可からの
0:42:17	変更の有無についても記載させていただきます。
0:42:22	証券
0:42:24	結構です。それでは、
0:42:28	今回の事象については、
0:42:30	いや、
0:42:32	設備施設を建てるということもあって、
0:42:36	それぞれの事象の想定からなんでしょうけど、知って選定された上でそれをどう評価してるかっていうのは、やっぱり過程は申請書に書かれていて、
0:42:47	そんな形で、配れない理由というのがちょっとわからないんですが、今回書かれなかったのはどういうことをお考えでしょうか。
0:42:58	うん。
0:42:59	うん。
0:43:02	けじめ組み合わせすみませんもう一度。
0:43:05	お聞きしてもよろしいですか。
0:43:10	等である外的事象について、
0:43:15	その場合は、
0:43:17	適合性の説明のところ、
0:43:20	実際にその個別の事象については既許可内容は許可と同じだと思うんですけど、それぞれについて、こうですというのが説明が記載されていっているのに対して今回、いただいた資料ではそこが読み取れないんですが、
0:43:38	その書かなかったのはどういう理由からですかという質問です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:45	はい。九州電力宮本でございます。
0:43:50	九州電力としましては、建屋に対しては、クラス3施設であるので。
0:43:57	基本的に、
0:43:58	やはりとった場合も必要な機器対応することと、安全機能を損なわない設計と するということを基本としておりまして、
0:44:09	今までのクラス3設備の
0:44:13	申請と同様の記載として、今の記載をしております。
0:44:18	以上です。
0:44:23	それからですね。
0:44:24	はい。
0:44:27	規制庁サクライですけど。
0:44:31	の建屋、
0:44:39	今回の説明で終わるか硬貨中身がSクラスですよ。
0:44:45	案件
0:45:11	聞こえてました。
0:45:15	九州電力宮本ですけ音声途切れておりました。
0:45:20	もう一度よろしいでしょうか。
0:45:23	設置規制庁サクライですけど、今回乾式貯蔵建屋っていうのは、それ自体 は黒瀬さんなんですけれども、中身がなんか見てかちようどされるもののうち 経路キヤスクが一応Sクラスってことなので、
0:45:40	ちょっと
0:45:42	通常のっていうのは変ですけど。
0:45:44	この前許可がなされて線材の廃棄物発生設備の建屋等も同じように、六条の 機会を外界というか、
0:45:57	にとどまっていたんですけど、この系統貯蔵
0:46:02	建屋に関しては中身がやっぱりスクラムってこともあるので、ちゃんとこの設定 は自然現象。
0:46:10	積雪等の
0:46:11	自然現象から守られるっていうのを申請書の適合性のところで施設名。
0:46:19	それがいいと考えているんですけど。
0:46:34	九州電力宮本でございます。1000 要求として4報六法
0:46:40	未キヤスクに対しての要求が竜巻と外部火災、
0:46:45	対して見なさいとなっておりますので、
0:46:51	基本的にキヤスクに対して、それを
0:46:54	見みを今現在給電九州電力としては考えておりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:59	そうしたときに建家としましては、1 項 3 項
0:47:04	安全施設として以降 3 ポイントで回答させまして、
0:47:10	自然現象全般に対して、
0:47:13	稟議書に対しては提案の安全機能を守るためにどういう設計にするかということで現在記載しておりました。
0:47:21	さらに追加指示
0:47:25	いやあるわけではなくて、示し、
0:47:29	第
0:47:31	なのかなと。
0:47:33	那須電機鉄工さんのほうで、
0:47:36	いいですし、計画か 46 だから、竜巻と森林火災と人員事象ですっていうのは、
0:47:44	おっきな
0:47:46	江戸は適合性。
0:47:50	まで続けてちゃうと、
0:47:53	先行電力の、
0:48:05	九州電力宮本でございます。生き方そんな 1 項 3 項
0:48:12	メーキャップポンプめくって記載をしておりましたので、これまで再稼働同様に、
0:48:19	クラス一、二の、
0:48:22	同様の記載を、
0:48:25	出してくれ書いているような認識でございましたね、先ほど、
0:48:32	パンチラお越しいただきましたので、
0:48:36	建屋に関していえばページに対して、
0:48:43	個別に
0:48:45	ねえ。キーパーで低下していいと思います。
0:48:48	以上です。
0:49:05	九州電力宮本でございます。すいません追加でよろしいでしょうか。先ほどの保守的なんですけれども、
0:49:13	はい。
0:49:14	添付 8ー
0:49:17	さっき御逐条の適合性説明の箇所に追加するというような
0:49:25	御認識でしょうか。
0:49:33	これは、
0:49:35	産業
0:49:41	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:42	ここでやればいい。
0:49:45	規制庁藤森ですけど、とりあえずそちらの考えはわかったのですが、ただこの資料のつくりとして、やっぱりどこに何が何度適合性を説明してんのかわかんないので、タイトルが例えば何か最初とこは貯蔵建屋に対する
0:50:03	設計方針とか、それぞれなんかタイトルつけてもらって最初に6条の目次みたいなものがないと、一番下、どこでどう、何を説明しているのか全然わからないので、ちょっと資料のつくりは整理して工夫してください。
0:50:22	機種で組み合わせでございます配付いたしました。
0:50:30	これ、
0:50:31	はい。
0:50:34	それに合わせて、
0:50:38	規制庁ツカベてちょっとまた戻るんですけど、うちで18ページ目でその気象データの追加機能債ついてというのがちょっと違う形があるんですが、
0:50:50	今日付けられたいということで、
0:50:55	最終的な結論で何が言いたいのか、
0:50:59	変更が基礎データ変更がなかったというふうに留まっているんですけど。
0:51:04	この追加調査メニューを説明されようとしてるんでしょうかという8ページ目です。
0:51:25	九州電力宮本でございます。資料1につきましては、今までの申請で英断
0:51:36	説明しておりますから、今まで、今までの気象データだ。
0:51:44	どういうふうに推定してるか、余計とカードが
0:51:47	更新されてないかっていうところを示したいと考えておまして、
0:51:52	こちらの資料をつけております。
0:51:54	人束比較ということで、
0:51:58	それについて、更新はなかったので変更がなかったというふうに
0:52:05	こちらの資料で説明をさせていただいております。
0:52:10	以上ですはい特性ですけど、それは大体わかる気がするんですけど、今回の申請において、どういう意味があるのかというのが、
0:52:21	等と来文書が足りてないんだと思うんですが、
0:52:27	そこはちょっと追記いただけますか。
0:52:32	毅然組合装置でございます。承知いたしました。
0:52:48	規制庁ツカベです。次ちょっと竜巻についてお聞きしたいんですが、竜巻についてはその影響エリアの景況エリアが、
0:53:00	今回変更になっているんでしょうか。
0:53:12	はい、九州電力宮本でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:17	耐可能。
0:53:18	からは、
0:53:22	建屋の設置位置が離れておりますので、
0:53:25	該当するエリアにつきましては変更になっております。以上です。
0:53:31	規制庁ツカベです。
0:53:33	その変更になってることが、
0:53:36	都市資料からあまり読み取りづらいというか、
0:53:48	読み取れないので、
0:53:52	ちょっとほかでも絶対に捨て切れそうなのかもしれませんが、
0:53:56	既許可のものから、
0:53:59	変わっちゃうようなところは、それがわかるようにしていただければと思います。
0:54:06	九州電力宮本でございますすみませんちょっと訂正させていただきます。
0:54:12	飛来物、竜巻の
0:54:16	ちょっとエリアにつきまして、
0:54:19	は、今回乾式貯蔵建屋につきましては、
0:54:25	あとに対して、
0:54:28	飛んでくる飛来物。
0:54:30	もう新たに確認する上で、
0:54:33	減税に対し平尾幹事長の建屋から一定の距離の範囲内を調整することで、
0:54:41	設計飛来物の選定を
0:54:43	今回新たに設定設計。
0:54:46	設定、設計飛来物汚染しております。
0:54:51	生活科はですね。それではその基準竜巻地震について。
0:54:57	この竜巻影響エリアが変わったから、
0:55:02	ご異議が変ったとかVbが変わったとかってということはないということですか。
0:55:09	はい。九州電力宮本で認識です。
0:55:13	間違いありません。以上です。
0:55:22	聞いたツカベです。
0:55:24	はい、先行炉、伊方の場合は、先ほど言われたように施設が離れているので、竜巻強弱が大きくなりますということで、
0:55:36	最終的には 100m/sで変わらないんですが、数字は、
0:55:42	VpはVBそうですかね関わっていたんですけど、そこは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:49	決算の場合は変わってませんと、結局に変わらなかった理由っていうのはどう いう理由でしょうか。
0:55:57	九州電力宮本でございまして、竜巻の設定風速の設定につきましては、
0:56:04	今回につきましては、兼用キャスクおかしいで
0:56:10	竜巻 100 メーターを使ってもいいというふうに私示されましたので九州電力と しましてはそちらを使うということで、
0:56:20	基準竜巻の考慮はしておりません。
0:56:27	以上です。
0:56:34	はい。
0:56:35	そこが建家についてどうだという
0:56:40	話になると思うんですけども、規制庁のツカベですって、今回、
0:56:47	建家は、
0:56:50	芸予キャスクについては、建屋は壊れないという
0:56:54	状態での評価になってるんですか。
0:57:12	はい。12 ページに示しております。九州電力宮本でございますように頁に示し ておりますけれども、
0:57:18	発祥建屋の地調のエリアについては終わらないような設計にいたします。
0:57:25	取扱エリアについては、
0:57:27	いや信用考慮してキャスクな影響を受けないように、
0:57:32	移動させるという設計にしております。以上です。
0:57:38	はい。規制庁、川です。それは今回初めてのケースなので、
0:57:43	その難しいのかもしれませんが。
0:57:46	この建屋については、
0:57:51	基準。
0:57:52	竜巻
0:57:54	パパ既許可から書いていな。
0:57:59	いいんですよ。
0:58:05	はいその通りですね、それ。
0:58:09	影響エリアとかが、
0:58:12	これは両方考えられますけど。
0:58:18	さっき結論が 100 億だっていうのは、
0:58:22	変わらないのかもしれませんが。
0:58:25	基本的考え方
0:58:27	失礼しました。
0:58:30	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:32	九州電力の須藤でございます系統竜巻を設定する際に暮らせる 12 号設備に対して、
0:58:44	この表的面積ということで、
0:58:49	実は昨日、
0:58:51	基準竜巻の設定を行いますので、建屋についてはクラス 3 施設になりますので、
0:58:57	今回、
0:58:59	VB湾一通の話と話が出てこない。
0:59:05	非常に考えております。以上です。
0:59:17	／規制庁ツカベです。多分考え方、こちらもちよっと整理しないといけないと思うので、ご趣旨は検査わかりましたありがとうございます。
0:59:43	よくわからない。
0:59:54	はい。
0:59:55	もう 1 点確認なんですけど。
0:59:58	けれどパワーポイントの P12 で竜巻防護対策のところ、
1:00:04	下のほうで取り扱っ貯蔵場、組み合わせた荷重とただで決定書維持する設計なんだけど、取扱エリアっていうのは、
1:00:19	竜巻が来るの予想される場合にそのキャスクを
1:00:25	ここが飛んでこない位置に移動する。
1:00:29	運用っていうことは何か物が、
1:00:34	来ても壊れちゃう。
1:00:37	かもねっていうことなんですよね。
1:00:45	はい九州電力組み合わせることによりまして、
1:00:48	まとめ資料 DR は 1-6 の
1:00:53	泊 3141 ページ。
1:00:58	になるんですけども、
1:01:02	はい。
1:01:07	取扱エリアのシャッターを、
1:01:10	搬入搬出ニューマネー進むにうちの
1:01:15	シャッターからの進入を考慮して、
1:01:20	はい。
1:01:21	現在、運用にて、
1:01:25	賃金を考慮しております。以上です。
1:01:31	もう 1 回お願いします。
1:01:35	九州電力ですけど、141 ページ、はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:43	はい。
1:01:44	に示しておりますけれども、搬入口からの設計飛来物の進入を考慮しまして、
1:01:52	うん。
1:01:53	影響の受けない位置に起動すると。
1:01:57	すみません。お前搬入口はどこですか。
1:02:02	ですけど、B、
1:02:05	九州電力宮本づけ等b上の
1:02:09	図、平面図のB名義のBのところになるんですけども、すみません、ちょっとわかりづらいと。
1:02:18	もらう。
1:02:19	いろいろ
1:02:21	ちなみになんです。
1:02:23	このエリアで置けず、建屋全体として健全性を維持するっていうことは、
1:02:31	できなかったんですかというかしらないんですか。
1:02:36	それでしろうとはいけなくて、なんでわざわざ分けたのかなという疑問です。
1:02:58	資料と
1:03:01	通信
1:03:15	基準山本でございます。今回九州電力としましては設計飛来物を大型車両を 考えておりまして、
1:03:24	現在そのような検討をもとぴあ
1:03:28	もう
1:03:29	作っている実績がありませんので、
1:03:34	別に、
1:03:35	守る。
1:03:37	ものがつくれるかと言われると。
1:03:43	難しいところがありますので、現在鋭意運用で、
1:03:49	守るような形で考えており、
1:03:52	以上です。
1:03:56	考え方はわかりました。ありがとうございます。
1:04:01	はい。
1:04:18	九州電力宮本でございます。すみませんツカベさんの先ほどの
1:04:24	後ご質問の件なんですけれども、竜巻の設定についての話なんですけれども、 も、キャスクにつきましては、
1:04:40	／乾式貯蔵施設につきましては、乾式貯蔵施設Ⅱ、
1:04:44	独立。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:46	既設の建屋等は、
1:04:50	独立したかというものになってまして。
1:04:54	機能として独立してますので、
1:04:58	今までの既設建屋の面積に含めずに、
1:05:03	乾式貯蔵建屋、
1:05:05	単体での面積。
1:05:08	等する。
1:05:09	ように考えておりまして、面積の拡大面積をプラスしておりすることはしないという方針でございます。以上です。
1:05:26	はい。
1:05:30	ツカベでそういう意味では原子炉建屋を含めた既存のエリアは十分広いので、
1:05:36	それと独立した同じような
1:05:39	その範囲の中に貯蔵施設は入るので。包絡されているという。
1:05:46	御説明だったと理解すればいいですか。
1:05:51	九州電力宮本でございます。その認識で。
1:05:56	結構でございます。以上です。
1:06:05	規制庁ツカベです。わかりました。
1:06:20	規制庁ミキヤですけれども、一定の6条のところの補足の5-1-6の資料の15ページ目なんですけれども、
1:06:33	この下から4行目のなお書きで、航空機落下の話があるんですけれども、
1:06:38	これはどういう評価をして設計上考慮する必要がないとなったかって簡単に御説明いただいてもいいですか。
1:06:49	はい、九州電力、宮本でございます。
1:06:55	航空機落下につきましては、
1:07:00	評価のガイドがありましてその中で、
1:07:04	面積
1:07:07	原子力発電フローとして大事な施設に対して施設の
1:07:15	節の年金に対してつつうの面積に対してライフ航空機が落ちる確率というものを出す量の
1:07:25	評価するような場合がありまして、いかにはい。
1:07:30	消火を行うと。
1:07:32	確立、
1:07:33	落下する施設に落下する確率が10のマイナス7乗以下になりますので、考慮不要と。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:40	いうふうに考えております。そうするとその時の評価というのは、このキャスクの建屋の標的面積を使って計算しているってということですか。
1:07:56	ガイドでは確か。
1:07:59	原子炉施設全体に対して評価を求めている、
1:08:05	要は何とか建屋何とか建屋だけの評価ってということではないと思ってるんですね。
1:08:17	なので、これ1号原子炉であれば、1号原子炉の附属施設も含めて標的面積を出して評価をするっていう形ではないかと思うんですけども。
1:08:45	規制庁の宮本でございます。こちら雇う次回回答させていただきます。はい、よろしくお願いします。
1:09:26	あと29条はすいません、規制庁のミキヤですけど、これちょっとですね別なものにもちょっといつも意見聞いているパートなので、これについてはちょっと後からコメントをお出しするかもしれませんが、ちょっと一度確認をさせていただきます。
1:09:43	はい。
1:09:47	感じます。
1:10:18	輝緑岩京阪よろしくお願いします。
1:10:39	規制庁ツカベです。1点だけ確認なんですけど、積雪、
1:10:46	海外航空
1:10:47	が閉塞しないということ。
1:10:50	か設計方針だと思うんですけど、
1:10:53	っていうのはちょっと具体的に伴った上といたしますか、どこで
1:11:00	書かれているんでしょうか。
1:11:03	九州電力宮本でございます閉塞Mwに対する影響につきましては16条、確認をしております。
1:11:17	規制庁、川ですわかりました。
1:12:20	だから、
1:12:21	規制庁サクライですけども、ちゃうんですけども、ミキヤなんですけど、
1:12:27	原価サクライ火災の方で今こそ70273ですけど、
1:12:36	第6条6項について書いてある。
1:12:39	泥岩バックアップあと近隣工場等の火災とかで最後に二次的影響ばいいと
1:12:47	等の二次的影響受けないとあるんですけどちょっと聞き方を見ていったかというところについても、
1:12:55	機材があったんですけど。
1:12:57	九州電力としてはここには記載しない。
1:13:02	考え方考えなんですかね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:04	現在事象の方。
1:13:08	はい。
1:13:16	一緒に組み合わせてございます。
1:13:20	流動化数に対しては、
1:13:23	こちらで検討、17号は174ページの
1:13:28	委員のご指摘提供バイリニア等の中で呼んでおります。
1:13:40	以上です。
1:13:45	はい。
1:13:47	いうのがあるんですけども、
1:13:53	そうなんですよね。
1:13:59	考え方はわかりました。ありがとうございます。
1:14:21	しまう。
1:14:30	緊対所
1:14:33	規制庁のミキヤです。
1:14:36	以上いただいた資料については、
1:14:39	一旦これで
1:14:41	終了したいと思うんですけども、
1:14:43	スケジュール関係の
1:14:46	鞍部いただいているんですがこれについても、
1:14:49	御説明いただいてもよろしいですか、何か御説明いただくことありますか。
1:15:08	はい。
1:15:10	し、
1:15:11	私もちょっと
1:15:16	はい。
1:15:18	ちょっとお待ちください。
1:15:20	基本的に、
1:15:22	規制庁のミキヤです口頭で結構だで今後の予定だけちょっと教えていただけますか。
1:15:30	はい、九州電力の長友でございます。今後の予定でございますが、本日11月25日第9回のヒアリングということで6条29条30ご説明をいたしました今後の予定ですが先日審査会合でいただいたコメントと本日いただいたコメントを農中水道ですね。
1:15:49	来週目途で資料提出して12月の7の週ぐらいで1回ヒアリングをさせていただければと思っております。そこである程度、内容とか確定できましては、
1:16:04	10回の審査会合に諮っていただきたいと思っております。以上でございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:13	はい、わかりました。じゃあちょっと、今後のスケジュールの発足後は九州電力さんの方から何かありますか。
1:16:23	九州電力の長友です。特にございません。はい、じゃあこれヒアリングは終了したいと思います。
1:16:31	ありがとうございましたら、
1:16:37	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。